

流域管理推進アクションプログラム【子吉川流域】
平成24年度実施メニュー実施計画総括表

由利森林管理署

No	取組名 (新規・継続・拡充)	取組の概要	重点事項					
			①計画的な木材供給の推進	②森林施業の効率化・共通化等の取組	③林業技術の普及、林業事業者の育成	④安全・安心への取組	⑤生物多様性保全に配慮した取組の推進	⑥上下流の連携強化のため下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等
1	低コスト木材生産技術現地検討会(継続)	民国連携した取り組みを推進するため、高性能林業機械と路網等を組み合わせた低コスト林業技術を普及啓発するため、国有林をフィールドとした現地検討会を開催。	○	○	◎			
2	ボランティア等と連携した松くい虫被害林の再生(継続)	森林ボランティア団体及び由利本荘市と共催し、松くい虫被害で損なわれた水林地区海岸林において、地元小学校や一般市民等、地域と一体となった「森林づくりの集い」を開催し、クロマツの植樹や天然生クロマツ林整備を実施。						◎
3	ボランティアによる森林づくり活動の支援と連携(継続)	「本荘海岸林を守る会」と連携し、国有林をフィールドとする平成24年度活動計画を支援するとともに、海岸林清掃活動を連携して取り組む。						◎
4	企業と連携した松くい虫被害林の再生(継続)	平成19年度にJA秋田しんせいが合併10周年記念として国有林に植樹した箇所の下刈り作業を支援(最終年)。						◎
5	松林健全化ボランティア作業の支援(継続)	秋田県由利地域振興局及び地元自治体(2市)、由利森林管理署が主催し、健全な海岸松林を蘇らせるため、森林ボランティア等と連携して表土掻き起こし作業を民有林・国有林で実施。				◎		○
6	「あきぎんの森」協定に基づく森林再生(継続)	松くい虫被害により壊滅的被害を受けた水林地区海岸林の再生を目的とした、秋田銀行と協定した「社会貢献の森」において、秋田銀行が実施する平成24年度活動計画への指導と助言を行う。						◎
7	森林講座の実施(継続)	一般市民を対象に「鳥海山の自然と文化」をテーマとした森林講座(全5回)を実施。						◎
8	「森のようちえん」での森林教育の実施(新規)	幼稚園年長組を対象に、「森に遊び、森を知り、友だちを知る」をテーマとしたプログラムを作成し、身近な自然の中で遊び、自然の大きさ、美しさ、不思議さを感じ取ってもらう。						◎
9	民国連携した森林共同施業団地の推進(新規)	民国連携した施業の集約化を図るため、県・市・緑資源機構・流域林業活性化センターと森林情報等の共有と意見交換を実施し、森林共同施業団地の可能性を検討する。		◎				
10	森林の循環利用見学会(新規)	小学校高学年を対象に、国有林の間伐箇所において高性能林業機械を使用した一連の作業と、伐採された木材がどのように加工され、人々の生活に利用されているのかについて見学会を実施し、再生可能な森林資源について理解を深めてもらう。						◎

※ ◎ならびに○は各取組について該当する重点項目に表示。この中で最も関係が深いと考えられる項目を◎とした。